

## 新型コロナウイルス禍の社会活動を支援する陰性証明と社会 PCR システムの開発

以前、千葉大学医学部附属病院で臨床研究に参加された方の検体を関連する別の研究に利用させていただきます。新しい研究に検体を利用されたくない方は以下の「お問合せ先」に記載されたところまで、連絡をお願いします。

### 1. 研究の対象

千葉大学医学部附属病院において「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」の研究に参加された方

### 2. 研究目的・方法・期間

この研究は、新型コロナウイルスの陰性証明を与える社会基盤を整備するとともに、集積されたサンプルを基にウイルス感受性に関連した遺伝学ならびにエピ遺伝学的リスク因子の探索を行うものです。

参加された研究で提供された唾液、口腔・鼻腔スワブならびに血液を利用して頂き、それらの検体から抽出された DNA および RNA または血清成分などを解析し、代謝、免疫、血管内皮障害に関連する遺伝子の変異（一般的に認められる遺伝子配列のバリエーション）やそれら遺伝子の発現、エピゲノム情報（遺伝子の発現に関わる染色体化学修飾のバリエーション）、HLA 型、抗新型コロナウイルス抗体などを分析します。

本研究は、2021 年 7 月 21 日（承認日）より 2025 年 12 月 31 日まで実施します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

以前の研究で採取した唾液、口腔・鼻腔スワブならびに血液検体と新型コロナウイルス感染症の治療に関連した臨床情報（年齢、性別、発症日、病歴、治療歴、重症度、体温、SpO<sub>2</sub>、臨床検査値など）

### 4. 外部への試料・情報の提供

試料は匿名化された上で以下に記載する共同研究先に送付し解析を行います。また、対応表は千葉大学医学部附属病院において責任をもって保管・管理し、千葉大学内の他部門を含め、共同研究機関へ提供することはありません。

研究実施中、試料・情報の管理は各研究施設の研究責任者が責任を持って保管・管理致します。

#### ● 共同研究機関（研究責任者）

千葉大学大学院医学研究院 人工知能（AI）医学（教授 川上英良）

理化学研究所 健康医療 AI 予測推論開発ユニット（チームリーダー 川上英良）

東京大学医科学研究所 システムウイルス学分野（准教授 佐藤佳）

## 5. 研究組織

データの解析

- 千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学
- 千葉大学大学院医学研究院 人工知能（AI）医学

## 6. 遺伝カウンセリングの利用について

この研究の遺伝子解析では、あなたの遺伝子に疾患のかかりやすさと関連する変異が見つかる可能性があります。病気のことや遺伝子解析について不安に思うこと、相談したいことがある場合には、専門チームによる遺伝カウンセリングを受けることができます。下記の千葉大学医学部附属病院遺伝子診療部にその旨申し出てください。尚、遺伝カウンセリングには別途費用がかかります。

## 7. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉大学医学部附属病院 コロナワクチンセンター

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL 043-222-7171（代表）

遺伝カウンセリングを希望する場合の連絡先：

千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL 043-226-2325

（受付時間：平日 午前9時～午後5時）

研究代表者：

千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学 教授 金田篤志

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL 043-226-2039（内線 5131）